

-五-緑

~You & I 友&逢 優&愛 勇&合~

生徒教師の合い言葉
「気づき・考え・実行する」
第30号
令和2年11月27日(金)

2学期期末テストが返されました

1年生にとっては3回目の定期テストでした。今回もテスト結果についてしっかり反省するように伝えましたが、生徒の様子を見ていると特にテスト期間中の取り組み方に課題が見られたので、どのような目標設定が効果的なのかお話をしました。「SMARTの法則」(ジョージ・T・ドラン(1981年))という一時期、企業などでも流行ったと思われる言葉があります。(もしかしたら現在も、かもれませんが)。SMARTの文字は、目標設定の場で関わる重要な要素の頭文字をとっています。

- Specific(具体的な):目標が具体的か
- Measurable(測定可能な):達成度を測れる目標か
- Achievable(実現可能な):達成可能な目標か
- Relevant(関連した):目標の達成が自分の利益につながるか
- Time-bound(期限を定めた):期限が設定されている目標か

それぞれの要素を見ていると、簡単そうに見えますが、改めて考え直すことが必要だと思います。

例えばこういった目標はどうでしょうか?「とりあえず時間が空いているときにワークを終わらせて、テストまで

で余裕があったら復習やろう。目標点数は・・・苦手な英語でも90点にしておこう。」…こういった漠然とした、達成も難しい計画では、モチベーションも上がりませんし、当然適切な計画とも言えません。「まずはテストまでの日程を逆算して毎日英語のワークは3ページ(M)やる。そしてテスト直前の土日まで(T)には全教科のワークを終わらせて、土日はもう一度ワークをやって復習をする。きちんと学習すれば苦手な英語でも70点(A)はとれる。」このように考えると、目標や計画が具体的になります。無理のない細やかな設定をしておけば、達成も容易ですし、その設定をクリアする度にモチベーションアップにもつながります。テスト後の復習も大事ですが、テ

12月の行事予定

ト前に立てた計画についても振り返り、次回のテストに生かしてほしいと思います。

4日(金)	調理実習 1年理科(噴火記念館長来校) 計算コンテスト	9日(水)	ノーマディアデー
7日(月)	年末年始交通事故防止県民 総ぐるみ運動(~1/7)	10日(木)	2学期保護者会 学校保健講座
8日(火)	職員会議	23日(水)	2学期終業式 美化活動
		24日(木)	冬季休業日(~1/7)

30日(月)にテスト結果個票を配布します。今回もコメントの記入をよろしく願いいたします。

来週の予定

100点満点の80点以上合格になります。(※再テスト有り)
苦手分野かもしれませんが、全員合格目指して頑張ろう!!

月日	曜	行事	下校時間	1	2	3	4	5	6
11月30日	月	・SUT:計コン練習	17:30	社	英	理	国	数	学
12月1日	火	・SUT:計コン練習	17:30	数	国	体	音	英	社
12月2日	水	・SUT:計コン練習 【部活動なし】	16:30	英	社	数	体	国	理
12月3日	木	・職員打合せ ・SUT:計コン練習	17:30	技	社	理	国	数	英
12月4日	金	・週番引き継ぎ ・調理実習(3・4校時) ・噴火記念館長来校(6校時理科) ・SUT:計算コンテスト	17:30	国	数	家	家	道	理